

CSR

Corporate Social Responsibility

impex

株式会社イムペックスケミカルズ謙信洋行

I. コンプライアンスと公正な企業活動

1. 法令順守

当社は、国内外における法規とその精神を遵守し、高い倫理観のもと事業活動を行います。

2. 情報開示と誠実な取引

パートナーであるお客様、サプライヤーとの相互発展を目指し、情報を共有し、誠実な取引を行います。

3. 内部通報制度の設置

事業活動における法令違反・不正行為等のコンプライアンス上の問題、倫理に違反する行為、もしくはその恐れがある行動に関し、社内外から報告・相談を受ける窓口を設け、報告があった際は、迅速かつ適切に対応いたします。

4. 政治・行政との適切な関係の維持

政治・行政とは、健全かつ正常な関係を維持し、贈賄や癒着につながる行為を行いません。

5. 顧客・取引先との適切な関係の維持

顧客や取引先など利害関係者との関係において、不適切な利益の供与・授受を行わず、健全な商習慣を維持いたします。

6. 反社会勢力の排除

当社は、反社会的勢力とは、一般の取引関係を含めて一切の関係を遮断するものとし、これに向けた体制を整備します。

7. 競争制限的行為の禁止

独占禁止法などの競争法に従い、市場における公正で自由な競争を制限、妨げる行為を行いません。

8. 知的財産の保護

当社が取り扱うサプライヤーの技術及び製品について知的財産権を保全、管理すると同時に、第三者の知的財産権をも尊重し、不正な使用は行いません。

9. 適切な輸出入管理

各国・各地域の関連法令を遵守し、適切な輸出入を行います。

II. 人権・労働

1. 人権の尊重と差別・ハラスメント・児童及び強制労働の禁止

当社では、役員、従業員一人一人が、人権に関する国際規範を理解し、下記行動指針のもと、人権意識の向上に努めます。また万一基本的人権が侵害される行為があった場合は、速やかに適切な措置を講じます。

- (ア) 個人の人権・個性の尊重、多様性の受容
- (イ) 人種、性別、年齢、肌の色、国籍、民族、出身地、言語、疾病・障害の有無、宗教、性自認、婚姻状態、性的思考、社会的身分、財産、門地その他の地位等によるあらゆる差別の撤廃
- (ウ) あらゆるハラスメント行為の禁止
- (エ) 児童労働・強制労働の禁止

また、調達取引先においても、基本的人権を侵害することがないように、求めています。

2. 適切な労働時間及び賃金

労働法令に従い、労働時間、休日、賃金等に関する労働条件を適切に遵守いたします。

3. 労働者の団結権

労働者としての団結の自由・団体交渉の権利を尊重し、労働基本権を侵害しません。

4. ダイバーシティと個性の尊重

ダイバーシティを推進し、従業員の育った環境・文化を大切にしています。

5. ワークライフバランスの推進

多様な働き方を可能にする施策、支援策（育児サポート、介護・看護サポート、テレワーク、フレックスワーク勤務制度）の導入と活用を推進し、仕事と家庭の両立、ワークライフバランスの拡充を目指すと同時に、個々の社員が業務内容や個人の予定に沿った主体的、効率的な働き方の実現に努めています。

6. 従業員の健康管理

従業員の心身の健康保持を目的に、健康状態を把握し、健康の増進支援、過重労働の防止に取り組んでいます。

7. 職場の安全の確保

職場の安全対策を推進し、労働災害の防止に努めています。

III. 環境への取り組み

1. 環境マネジメントシステム

当社の環境方針に従い、地球環境に配慮し、持続可能な社会の実現を目指した事業活動に取り組んでいます。

IV. 製品及びサービスの品質と安全性

1. 品質マネジメントシステム

当社の品質方針に則り、お客様に満足頂けるよう、製品・サービスの品質と安全性の維持に努めます。

V. 責任ある調達

1. サプライヤーとの連携

サプライヤーに対し、当社の行動指針への理解、共有を求め、ともに社会的責任を果たしていきます。

2. 紛争や犯罪に関与のない原材料の使用

サプライヤーに対し、紛争や犯罪への関与のない原材料の使用を求めます。

VI. リスクマネジメント（情報セキュリティとBCP）

1. 情報セキュリティの管理

当社事業に関わる情報資産の保護を目的に、情報セキュリティリスクに備えた管理体制の維持、強化に努めています。

2. 個人情報及び機密情報の管理・保護

当社は、事業活動において入手した顧客、取引先、及び当社社員の個人情報及び機密情報は、漏洩のないよう厳重に管理いたします。

3. BCP（事業継続計画）体制の構築

地震などの大規模災害の発生時に、事業の継続、早期復旧を図るため、BCP（事業継続計画）を策定し、体制を整えています。

VII. 社会・地域貢献

1. 地域社会とのつながり

地域社会とのつながりを大切にしており、下記のような活動を通じ、地域の皆様に信頼される企業であることを目指しています。

- ・各種NPO法人（次世代育成、環境保全、国際協力等）への継続的な寄付
- ・地域教育における国際化への協力
- ・災害時における備蓄品の提供、被災者支援（一時滞在施設としての事務所の提供）
- ・地元企業との優先的な取引

2. 事業を通じた社会貢献

グローバルスタンダードな思考のもと、視野を広く持ち、社会が抱える問題に対応できる海外サプライヤーの商品、技術の提案を通じ、社会に貢献していきたいと考えています。